

大学説明会でお寄せいただいたご質問への回答について

3 海外プログラムについて

(1) 内容等について

問 3-1-1 海外研修は全員必修ですか？【高校生】

答 3-1-1 どの学科においても、原則として、全学生に参加していただきます。ただし、研修先の国内情勢の急激な変化や学生に急病等が生じた場合など、例外的に海外プログラムに参加しないことはあります。

問 3-1-2 強制の意味がよく分らないです。合理的な説得力に欠けると思います。
【教育関係者】

答 3-1-2 「海外プログラム」は、次の4つの目的を有し、長野県立大学が目指すグローバル人材の育成に不可欠であるため、どの学科においても、原則として、全学生に参加していただくことにしています。グローバルな視野を持つためには、大学がそのきっかけを与えることが必要と考えています。大学を選ぶ際に、その点が合理的か否かをお考えいただいて選択いただければと思います。

- ① 異文化体験による海外への気付き、専門分野の学びの動機付け
- ② 異文化を理解する力、自ら課題に立ち向かうたくましさの獲得
- ③ 英語の実践的対話力の修得、現地でのブラッシュアップ
- ④ グローバルな視野の獲得、希望者のための繰り返しの短期研修や長期留学へのステップ

問 3-1-3 研修先の選定理由を教えてください。【保護者】

答 3-1-3 グローバルマネジメント学科については、研修先に多様性をもたせることを考えながら、英語の「語学研修」と国際ビジネスの基礎に関する「ビジネス研修」を行うことができる、アメリカ、ニュージーランド、フィリピン、スウェーデン、イギリスの5か国6校を選定しました。

食健康学科については、日本の管理栄養士に相当する海外の資格（RD：Registered Dietitian）の養成制度や活躍の現状を理解し、健康観や食文化について視野を広げることができる、アメリカ、ニュージーランドの2か国を選定しました。

こども学科については、保育や子育て、こどもの発達支援や自然保育について先進的な取組を学ぶことができる、フィンランドを選定しました。

問 3-1-4 研修先はどのようにして決めるのですか？【高校生】【保護者】

答 3-1-4 研修先を決定する際には、学生の希望を考慮しますが、各研修先の定員を超える希望があった場合は、事前研修への取組み度など一定の基準で選考を行って決定します。

問 3-1-5 行くところは希望で選べるのですか？【高校生】

答 3-1-5 答 3-1-4 を参照してください。

問 3-1-6 グローバルマネジメント学科で6グループに、食健康学科で2グループに分かれるようですが、どのようにグループ分けをするのですか？希望制ならば偏りが生じた場合、どうするのですか？【教育関係者】

答 3-1-6 答 3-1-4 を参照してください。

問 3-1-7 海外へ行って、具体的にどんなことをして何を学ぶのですか？【高校生】

答 3-1-7 グローバルマネジメント学科においては、英語の「語学研修」と国際ビジネスの基礎に関する「ビジネス研修」を行います。具体的には、研修先の大学での講義や現地企業の視察や職場体験等を予定しています。

食健康学科においては、日本の管理栄養士に相当する RD の養成制度や活躍の現状を理解し、健康観や食文化について視野を広げるために、研修先の大学での講義や RD との交流等を予定しています。

こども学科においては、保育や子育て、こどもの発達支援や自然保育について先進的な取組を学ぶために、現地の保育所視察や自然保育の実習体験等を予定しております。

問 3-1-8 どのような形式で専門知識を海外研修で取り入れていくのですか？【高校生】

答 3-1-8 研修先の大学での講義に加えて、グローバルマネジメント学科においては、現地企業の視察や職場体験等を通じて、食健康学科においては、RD との交流等を通じて、こども学科においては、現地の保育所視察や自然保育の実習体験等を通じて、専門知識を身に付ける機会を設ける予定です。

問 3-1-9 どんな施設に行くのか詳しく知りたいです。【保護者】

答 3-1-9 詳細な訪問先は、いずれ公表します。研修先によって異なりますが、それぞれの専攻に応じて専門知識を身に付ける上で必要な施設を訪問する予定です。グローバルマネジメント学科においては、現地の日本企業の工場、地元放送局、地元金融機関、地方議会、食料配布慈善団体、国際開発機関、航空機メーカーなど、研修先の地域の特色を活かした企業やグローバル企業等、食健康学科においては、RD が活躍する現場である医療機関や教育機関等、こども学科においては、現地の保育所や自然保育の現場等を訪問する予定です。

問 3-1-10 職業体験の場所は決められているのですか？【保護者】

答 3-1-10 職業体験や視察を行う現地企業については、研修先の教育機関と協議を

しながら、最適な施設を検討しています。

問 3-1-11 ホームステイを行う場合、1家につき1人でステイするのですか？【高校生】【その他】

答 3-1-11 基本的に1家庭に県立大学の学生1名がホームステイを行う予定ですが、他国からの学生とステイ先が重なる可能性はあります。

問 3-1-12 通訳はつくのですか？（ホームステイ等）【高校生】

答 3-1-12 基本的には全てのプログラムは英語で実施されます。基本は学生自身の力で対応していただきます。それが、このプログラムの目的でもあります。ただし、必ずしもすべての事項に学生自身で対応できないこともあると考えられるので、当面は、長野県立大学の教員が引率として同行し、必要に応じてサポートします。

問 3-1-13 ホステルとは何ですか？【高校生】

答 3-1-13 国や地域によって異なりますが、一般的に、ホステルとは、大人数の団体や長期滞在者向けの簡易宿泊施設のことをいいます。安全面や衛生面では、ホテル同様に管理がされていますが、ホテルとは異なり、ベッドメイキングなどのサービスがなく、共有のキッチンやランドリーを使用することで経済的に安く宿泊することが可能です。長野県立大学の学生寮を想像していただければよいと思います。

問 3-1-14 海外プログラムは安全面で問題ありませんか？【保護者】

答 3-1-14 学生の派遣については、外務省から提供されている国・地域の「海外安全情報」や「感染症危険情報」に基づき、現地提携先の教育機関とも連携をとりながら慎重に決定します。海外渡航に伴うリスクをなくすることはできませんが、万が一、学生の派遣中にリスク（学生に影響を及ぼす自然災害及び人的災害など）が発生した場合に備え、学内外で即時に対応が取れる体制を整備します。

問 3-1-15 テロなどこれからの海外プログラムは危険が多すぎて、希望者だけになりませんか？【保護者】

答 3-1-15 答 3-1-14 を参照してください。

問 3-1-16 海外プログラムは、2年次2学期（6～7月）とありますが、海外の大学は夏休みではないのですか？グローバルマネジメント学科は、3週間の中で、何を学んでくるのか明確にしてほしいです。【保護者】

答 3-1-16 派遣先の大学の通常の講義に参加するのではなく、長野県立大学独自のプログラムに参加するので、問題はありません。研修内容については、答 3-1-7 を参照してください。

問 3-1-17 グローバルマネジメント学科だけで派遣先が6つありますが、派遣先によって学習プログラムは違うのですか？【保護者】

答 3-1-17 全ての派遣先において、英語の「語学研修」と国際ビジネスの基礎に関する「ビジネス研修」を行います。具体的な内容は派遣先に応じて異なりますが、全ての派遣先において同等の成果が挙げられるようプログラムを設計しています。

問 3-1-18 グローバルマネジメント学科は、3週間の期間は短いように感じますが、3週間の具体的な又は大まかな内容というのは決まっているのですか？【高校生】

答 3-1-18 プログラムの内容は、答 3-1-7 を参照してください。期間については、海外の経験を有することで視野を広げ、希望者が何度も短期研修に各国に出かけたり、長期留学へのステップとするという目的から、まずは3～4週間の期間にしています。もちろん、十分な長さだとは考えていませんが、時間、費用と便益を総合的に判断しての選択結果です。また、留学は1年以上行くのが必ずしもよいとは私達は考えていません。むしろ、短期の研修を違う場所で何度も行うことがグローバルな世界では重要と考えています。

問 3-1-19 食健康学科、こども学科も参加する必要はあるのですか？【高校生】【保護者】

答 3-1-19 答 3-1-2、答 3-1-7 を参照してください。

問 3-1-20 グローバルマネジメント学科以外は必要性をあまり感じないです。希望者のみにならないですか？行くコースはどう決めるのですか？希望するコースからあふれたらどうなるのですか？【保護者】

答 3-1-20 答 3-1-2、答 3-1-5、答 3-1-7 を参照してください。是非、保護者の方にもグローバルな視野を持っていただきたいです。これからの社会にはどのような職業にも必須です。

問 3-1-21 どうして食健康学科は2週間なのですか？【高校生】

答 3-1-21 食健康学科のプログラムでは、英語の「語学研修」よりも専門に関する研修が中心となります。また、派遣前の事前学習と、帰国後の事後学習も同じ学期（2年次2学期）に実施するため、派遣期間を2週間としています。

問 3-1-22 こども学科の海外研修で実習を行うということですが、その利点は何ですか？【高校生】

答 3-1-22 こども学科では、保育や子育て、こどもの発達支援や自然保育について先進的な取組を学ぶために、フィンランド現地の保育所視察や自然保育の実習体験等を行うこととしています。

問 3-1-23 海外プログラムに行っている間、他の授業に支障がないように設定しているのですか？【教育関係者】

答 3-1-23 グローバルマネジメント学科では、海外プログラムがある学期には他の授業はありません。また、食健康学科、こども学科では、海外プログラムの研修期間が2週間と比較的短期間ということもあり、海外プログラムがある学期に他の授業もある予定ですが、1単位（授業回数7回）の授業を設置するなどして、できる限り他の授業に支障がないように配慮しています。

問 3-1-24 海外に行く前にきちんと英語を話せるようになるのですか？【高校生】

答 3-1-24 1～2年次の必修科目である「英語集中プログラム」では、2年次の「海外プログラム」への参加に向けて、1年次から英語運用能力と英語コミュニケーション能力を養うための教育を集中的に行っています。自分の努力も必要となりますが、英語の教員も丁寧にサポートしていきますので、一緒に頑張ってください。

問 3-1-25 リーフレットに記載されている大学以外の大学は検討されているのですか？【高校生】

答 3-1-25 現時点では、リーフレットに記載されている派遣先が候補となっておりますが、将来的には、派遣先の追加や変更の可能性もあります。

問 3-1-26 今後（開学までと開学後）、研修先は増えるのですか？【保護者】

答 3-1-26 答 3-1-25 を参照してください。

問 3-1-27 研修先として、中国、韓国がないのはなぜですか？留学生をとるとなると、中国、韓国からの学生が多くなると予想されますが、これらの国と海外プログラムで連携しておくことは重要と思います。【教育関係者】

答 3-1-27 専門科目である「海外プログラム」においては、英語の「語学研修」と専門に関する研修を目的としているため、中国と韓国は含まれていません。現在検討中の海外の大学との交換留学制度や私費留学などその他の留学制度においては、中国や韓国も派遣先として検討していく予定です。

問 3-1-28 2年次以外にはないのですか？【その他】

答 3-1-28 2年次後半以降の専門分野の学びの動機付けや長期留学へのステップとして位置付けているため、また、3年次以降の学外実習やインターンシップ、就職活動、学内行事への影響なども考慮して、2年次に配置しています。

問 3-1-29 海外プログラムは単位認定されるのですか？【教育関係者】

答 3-1-29 各学科において、「海外プログラム」を専門教育科目として位置付けてい

ます。修了後、大学が定める評価基準を満たしていれば、単位を認定します。

問 3-1-30 2年次のこのプログラムの後に更に留学を希望した場合、単位認定はされるのですか？【保護者】

答 3-1-30 現在検討中の海外の大学との交換留学制度など、長野県立大学が認める留学制度に参加し、かつ、必要とされる成績評価を満たした場合には、審査の上、単位認定がされます。

問 3-1-31 長期研修（希望者）した場合、進級はどのような扱いになるのですか？【保護者】

答 3-1-31 答 3-1-30 を参照してください。単位認定により進級もありえます。

問 3-1-32 個人的な留学で1年間の留学をする場合、現地の大学の単位を使い、認定留学という形で、1年学年を下げない留学はできますか？【高校生】

答 3-1-32 答 3-1-30 を参照してください。可能です。

(2) 費用等について

問 3-2-1 大学からの補助金はあるのですか？【高校生】

答 3-2-1 各種の奨学金制度の紹介、大学独自の経済的支援制度の創設を検討しています。ただし、基本は受益者負担です。

問 3-2-2 経済的に厳しい学生への援助はどのように考えているのですか？【教育関係者】

答 3-2-2 答 3-2-1 を参照してください。

問 3-2-3 家庭の経済状況によっては、45万円は出せないという場合も想定されますが、参加できなかった場合、どうなるのか心配です。(グローバルマネジメント学科)【教育関係者】

答 3-2-3 原則として、全学生に参加していただきますが、各種の奨学金制度の紹介、その他、大学独自の経済的支援制度の創設を検討しています。急な経済的な困窮の場合には、参加免除も検討しています。

問 3-2-4 費用について、銀行等の支援を検討するとのことでしたが、ローンを組まずに、分割納入や入学時からの毎月積立てなど1回に多額を支払う方法ではなく、少額を長く支払う方法は検討していただけますか？【保護者】

答 3-2-4 分割納入や積立方式などができるよう、検討します。

問 3-2-5 集金（積立）の仕方（時期や金額）は、どのような予定ですか？【保護者】

答 3-2-5 答 3-2-4 を参照してください。

問 3-2-6 中学・高校のように積立で支払う方法はあるのですか？【保護者】

答 3-2-6 答 3-2-4 を参照してください。